



# 楠の子

佐賀県立中原特別支援学校  
PTA 新聞—2022—No. 02  
発行日：2022. 7. 19  
作成・編集：中原特別支援学校総務広報部

## あなたの推しは 前PTA会長 宮田和喜

この2年間PTA会長として活動してきましたが、コロナ禍との戦いでもありました。しかし、その中でも生徒の皆さんはとても元気に過ごしており、その笑顔にとっても癒されていました。ありがとうございます。

さて、最近「あなたの推しは？」と聞かれたことがあります。「推し？」あまり考えた事がなかったのですが、皆さんはありますか？私が考えた結果、今の推しはサガン鳥栖です。

今年のサガン鳥栖は、監督も選手も多くの人が入り替わり、世間の評価はそれほど高くなかったのに、現在は上位争いをするほどの活躍です。今の世の中は「評価」をすることが多いですが、今活躍しているサガン鳥栖の選手たちも、サポーターの皆さんもその低評価を覆そうと「自分を信じて頑張った」から結果として今の順位にいるのだと思います。

私はもっと「自分を信じ」て、自分も誰かの「推し」になれるよう頑張ります。

## 就任に当たって 新PTA会長 木村奈央子

今年度PTA会長を務めさせていただきます木村奈央子と申します。

新型コロナウイルス発生から2年半となりました。コロナ前を知っている大人からすると子供たちの学校生活が制限されてしまい、かわいそうな気持ちもしますが、そんなことはお構いなしにお友達と楽しく遊んだり、生き生きと学んでいるようです。

今年度のPTAも子供たちに負けずに今までの歩みを止めることなく、「防災キャンプ」や卒業生が晴れ着で集まる同窓会の「成人を祝う会」などの活動を続けていきます。

会員の皆様もなにか一つでも気になった行事があれば御参加下さい。そこで一緒に活動した保護者同士で悩みや不安を分かち合いましょう。ひとりひとり子供の個性は違いますが、私たちは一人ぼっちではありません。

1年間、どうぞよろしくお願い致します。

### これからの各種行事（11月まで）

8月31日(水)	PTA役員会④	10月 8日(土)	PTA防災キャンプ
9月24日(土)	文化祭(小・中学部)	11月 9日(水)	PTA役員会⑤
9月25日(日)	文化祭(高等部・分校舎)	11月15日(火)	PTA視察研修
9月30日(金)	前期終業式	11月26日(土)	PTAバルーン係留体験搭乗

## 地域とともに 副校長 山口小百合

私は、今年の4月に本校へ転任して来ましたが、昨年の夏に初めて中原特別支援学校を訪れました。丘の上の学校で自然環境豊かな中で、プールで活動する子ども達の姿が太陽の光を反射してキラキラ輝いて見えました。

4月1日に学校へ来てみると、“プールがない！”。教室が足りないので取り壊されたのです。しかしながら、プールの授業が好きな子ども達の思いや学習効果も大きいので、学校は何とかプールの授業ができないかと考えています。

そのような中、先日、中学部で地域のプールでの授業が行われました。生徒達の頑張りや先生方の指導をご覧になられたみやき町の方が、すぐに来校されて、大変感動したとお話をされました。また、プールに引率された先生方が、地域の方々からとても温かく迎えていただいたと聞いて、大変嬉しく思いました。

平成9年度にはじまり、今年度で26年目となる歴史ある地域交流活動である「中原ふれあい教育を進める会」に参加した時も、地域の方から楽しかった「ナーミー活動」などの話を聞いて、「中原」の絆を感じました。

新型コロナウイルス感染症対策で、学校行事もまだまだ制限がありますが、これからは学校と地域との連携を大事にしていくことが「地域とともにある学校」に繋がるものだと改めて思いました。

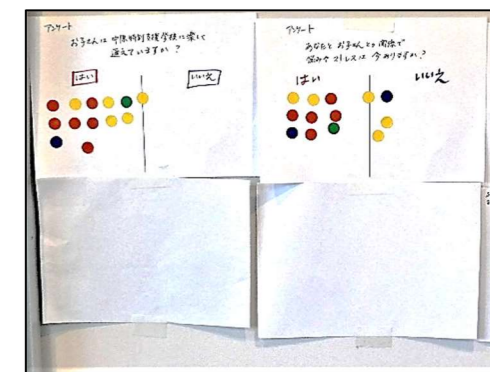


## 保護者交流会 6月21日 東佐賀病院 地域医療研修センター

あいにくの雨の中、保護者交流会が開催されました。この会は、昨年、一昨年と中止となった保護者懇談会の形式を変更して今年度より実施したものです。

9時半から開催されたこの会に26名の参加がありました。会場は椅子を車座に配置し、交流しやすい雰囲気づくりのもと、参加者の自己紹介から始まり、幾つかのグループに分かれて意見交換がなされていました。

はじめは、「学校のこと」「卒業後のこと 実習」「女の子の保護者」「うちの子の悩みこまりごと」の4つのテーマでグループに分かれとても活発な話し合いが行われました。会議がすすむにつれ、話はさらに熱を帯び、グループのまとまりも最終的に「卒業後のこと 実習」「うちの子の悩みこまりごと」の二つをベースとしたグループに再編され、活発な話が行われていたように感じました。まさしく、ご案内にも書かれておりましたとおり、コロナ禍の中で、学校生活に不安や心配、話したい事、聞いてもらいたいことなどある保護者同士が語り合う機会になったのではないかと思います。



(総務広報 久木原)



## 本校舎 小学部

### 小学部C1年

三人の新入生を迎えました。入学してから、学校生活にも段々慣れてきました。製作活動や畑のお仕事など、様々な学習に意欲的に取り組んでいます！



### 小学部2年

BC2年生は、「さつまいもをうえよう」の学習で、初めて畑仕事を体験しました。暑い中、バケツにいっぱい土を入れて、畑の土出し、土入れを頑張りました。苗も丁寧に植えることができました。毎日、係の仕事で水やりも頑張っています！秋にさつまいもを収穫するのが楽しみです♪



### 小学部F1年

二人の新入生を迎えました。生活単元学習の「お話を聞こう」では、お話に合わせて手を動かしたり、国語や算数の学習をがんばったりしています。



## 本校舎 中学部

### 中学部CD1年

12名の新入生を迎え、学校生活にも徐々に慣れてきました。1~3年生合同の「作業学習」「体育」なども協力して活動しています。夏野菜の畑の仕事や校外学習のプールや武雄宇宙科学館からの「巨大シャボン玉体験ショー」など体験的な活動も意欲的に取り組んでいます。



## 本校舎 高等部

### 前期現場実習・校内実習

6月13日(月)から6月24日(金)までの2週間、高等部前期現場実習・校内実習を行いました。2,3年生は一般企業や福祉事業所に出勤して、各自で立てた目標を達成できるようにそれぞれの現場で一生懸命に取り組んでいました。C課程の1年生は学校を職場と考え、袋解体をメインに校内実習に取り組みました。実習を通して学んだ、「挨拶、返事、報告」など社会人として必要なスキルを今後の生活に活かしてほしいと思います。



## 鳥栖田代分校

### 「暑い！プール！楽しい！」

6月には、コロナ禍になって実施できていなかった日曜参観がありました。保護者の姿を見つけてドキドキと嬉しい人や、かっこいい僕を見て見て！と姿勢がよくなる人など、いつもとはまた違う表情も見ることができました。そしてプールも始まりました。水の中で手をつないで歩いたり、ビート板を使ってバタ足を頑張ったりと、太陽の熱さに負けないぐらい、元気いっぱいにプールを楽しんでいます。



## 分校舎

### 「がんばったね、体育祭！」

東佐賀病院は各病棟で、若楠療育園は施設内で、在宅児童は分校舎のプレイルームで体育祭を行いました。「ナイスシュート」というテーマの応用走では、入場門のカーテンをくぐったり箱を倒したりして進み、サッカーボールをカゴに入れてゴールしました。玉入れでは、それぞれが得意な方法で、2分間で10個の持ち玉を一生懸命に容器に入れました。授業の中で作ったポンポンを教師と一緒に振って、友達を応援する児童生徒の様子も見られました。皆とてもよい表情をしていて、体育祭を楽しむことができたようでした。肥前精神医療センターの体育祭は、後日行う予定です。

